

令和2年度事務事業評価シート (評価対象年度 令和元年度)

●基本情報

事業名	資料館管理事業			評価番号	3-4-11-1	
担当課	生涯学習課	係	社会教育係	会計	【01】一般会計	
基本計画	基本方針	【3】誰もが夢を持ち輝き続けるまちづくり		予算科目	款	【0109】教育費
	基本施策	【4】参加しやすい文化・スポーツ環境の整備			項	【010904】社会教育費
	施策	【11】まちの文化遺産の保全			目	【01090405】資料館費
	主な取組	①歴史民俗資料館の資料展示の充実			事業	資料館管理事業

●計画 ~PLAN~

根拠法令等	<input checked="" type="radio"/> なし <input type="radio"/> あり	名称	
新規・継続	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 継続	事業開始年度	平成 年度 <input type="checkbox"/> 事業開始年度不明
事業期間	<input type="radio"/> 期間限定あり事業終了年度：令和 年度 <input checked="" type="radio"/> 単年度繰り返し <input type="radio"/> 単年度のみ		
実施手法 (すべてチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 町が直接実施(直営) <input type="checkbox"/> 委託 (<input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託) <input type="checkbox"/> 補助金等 <input type="checkbox"/> 町民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 事務局 <input type="checkbox"/> その他 ()		
実施形態	<input checked="" type="radio"/> 町単独 <input type="radio"/> 国・県補助事業 <input type="radio"/> 国・県補助事業+町事業(上乘せ) <input type="radio"/> その他()		
事業概要	歴史資料を収集、保管し後世に継承する。また、古文書については、劣化、風化が進行することが考えられるため、デジタル化を進めます。		

●実施 ~DO~

事業業績	歴史に関する資料を、歴史民俗資料館内において保管管理を行った。また、歴史に精通した臨時職員1名により古文書のデジタル化の業務を行いました。				
事業費	区分	平成29年度(実績)	平成30年度(実績)	令和元年度(実績)	
	財源内訳	国支出金	円	円	円
		県支出金	円	円	円
		受益者負担金	円	円	円
		地方債	円	円	円
		その他	円	円	円
		一般財源	円	949,515 円	976,509 円
事業費計	円	949,515 円	976,509 円		

●評価 ～CHECK～

妥当性	①政策目的との整合性 事業目的が上位政策（主な取組）の達成に貢献していますか。	<input checked="" type="radio"/> 貢献している <input type="radio"/> 見直す余地がある 理由 歴史民俗資料館内の展示物や資料について、整理保存に努めました。
	②町関与の妥当性 町が事業主体として事業を行うことが妥当ですか。	<input checked="" type="radio"/> 妥当である <input type="radio"/> 見直す余地がある 理由 歴史に関する資料等における保存管理は、町の財産であり後世に残すために町の関与は必要であると考えます。
有効性	③成果の向上余地 事業内容を工夫することにより成果を向上させることができますか。	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 見直す余地がある 理由 歴史等の資料については、保存管理及び後世に傳承することが目的であります。
	④廃止・休止の可能性 事業の内容や成果から廃止・休止できますか。	<input type="radio"/> 可能性がある <input checked="" type="radio"/> 可能性がない 理由 歴史等の資料については、保存管理及び後世に傳承することが目的であることから、廃止・休止はできません。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似事業との統廃合・連携を図ることにより成果が期待できますか。	<input type="radio"/> 可能性がある <input type="radio"/> 可能性がない <input checked="" type="radio"/> 類似事業はない 理由 類似事業はありません。
効率性	⑥事業費の削減余地 成果を下げずにコスト削減できますか。	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 余地がある 理由 歴史民俗資料館については、維持管理や臨時用務員の賃金のみであるため、削減はできないと考えます。
公平性	⑦受益者負担の適正化 事業内容から受益者の負担割合は適正ですか。	<input type="radio"/> 適正である <input checked="" type="radio"/> 見直す余地がある <input type="radio"/> 受益者負担を求める事業ではない 理由 県などでは、資料館の入場料を徴収している。入場料を徴収した場合、来館者の減少が見込まれることや、町民や町外者に対し、町の歴史をPRすることが難しくなることが考えられるため、十分な検討が必要と考えます。

●改善 ～ACTION～

今後の方向性	継続（ <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 拡大） <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 廃止（終了） <input type="radio"/> 統廃合 <input type="radio"/> 連携
	【理由】 歴史民俗資料館における歴史資料の保存管理を継続し、古文書についても継続してデジタル化の作業を進めます。

令和2年度事務事業評価シート (評価対象年度 令和元年度)

●基本情報

事業名	利根地固め唄保存会補助金			評価番号	3-4-11-2	
担当課	生涯学習課	係	社会教育係	会計	【01】一般会計	
基本計画	基本方針	【3】誰もが夢を持ち輝き続けるまちづくり		予算科目	款	【0109】教育費
	基本施策	【4】参加しやすい文化・スポーツ環境の整備			項	【010904】社会教育費
	施策	【11】まちの文化遺産の保全			目	【01090404】文化財保護費
	主な取組	②「利根町地固め唄保存会」への支援			事業	文化財保護保存事業

●計画 ~PLAN~

根拠法令等	<input type="radio"/> なし <input checked="" type="radio"/> あり	名称	利根町指定文化財等補助金交付要綱		
新規・継続	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 継続	事業開始年度	平成	元	年度 <input type="checkbox"/> 事業開始年度不明
事業期間	<input type="radio"/> 期間限定あり事業終了年度：令和 年度 <input checked="" type="radio"/> 単年度繰り返し <input type="radio"/> 単年度のみ				
実施手法 (すべてチェック)	<input type="checkbox"/> 町が直接実施(直営) <input type="checkbox"/> 委託(<input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託) <input checked="" type="checkbox"/> 補助金等 <input type="checkbox"/> 町民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 事務局 <input type="checkbox"/> その他()				
実施形態	<input checked="" type="radio"/> 町単独 <input type="radio"/> 国・県補助事業 <input type="radio"/> 国・県補助事業+町事業(上乘せ) <input type="radio"/> その他()				
事業概要	茨城県指定無形民俗文化財である利根川の堤防工事の作業唄「利根地固め唄」の保存及び継承をするために行う事業です。				

●実施 ~DO~

事業業績	茨城県指定無形民俗文化財「利根地固め唄」保存会が、後世に残すために作業唄をイベント等において披露することにより、多くの人に無形民俗文化財「利根地固め唄」を啓発し保存、伝承に努めている。また、その他の取り組みとして、保存会の会員が文間小学校児童に作業唄等の指導をしている。令和元年度においては、イベント時の衣装が老朽化しているため購入したいとの要望があったことから、補助金の増額をしています。					
	事業費	財源内訳	区分	平成29年度(実績)	平成30年度(実績)	令和元年度(実績)
			国支出金	円	円	円
			県支出金	円	円	円
			受益者負担金	円	円	円
			地方債	円	円	円
			その他	円	円	円
			一般財源	63,000 円	63,000 円	363,000 円
			事業費計	63,000 円	63,000 円	363,000 円

●評価 ～CHECK～

妥当性	①政策目的との整合性 事業目的が上位政策（主な取組）の達成に貢献していますか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 貢献している <input type="radio"/> 見直す余地がある 県指定無形民俗文化財「利根地固め唄」の保護と継承に貢献しています。
	②町関与の妥当性 町が事業主体として事業を行うことが妥当ですか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 妥当である <input type="radio"/> 見直す余地がある 「利根地固め唄」を地域に根ざした伝統芸能として継承する必要があると思います。
有効性	③成果の向上余地 事業内容を工夫することにより成果を向上させることができますか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 見直す余地がある 保存会の運営経費の問題や、会員の高齢化に伴い、これ以上の活動は難しいと考えます。
	④廃止・休止の可能性 事業の内容や成果から廃止・休止できますか。	理由	<input type="radio"/> 可能性がある <input checked="" type="radio"/> 可能性がない 補助金等の削減をすると、保存会の活動ができなくなり、県指定無形民俗文化財「利根地固め唄」の保護と継承ができないため、廃止、休止は難しいと考えます。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似事業との統廃合・連携を図ることにより成果が期待できますか。	理由	<input type="radio"/> 可能性がある <input type="radio"/> 可能性がない <input checked="" type="radio"/> 類似事業はない 類似事業はありません。
効率性	⑥事業費の削減余地 成果を下げずにコスト削減できますか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 余地がある 町からの補助金交付が必要最小限のため削減の余地はないと考えます。
公平性	⑦受益者負担の適正化 事業内容から受益者の負担割合は適正ですか。	理由	<input type="radio"/> 適正である <input type="radio"/> 見直す余地がある <input checked="" type="radio"/> 受益者負担を求める事業ではない 町からの補助金その他、会員からの会費により運営をしている。これ以上の会費の負担は見込めないと考えます。

●改善 ～ACTION～

今後の方向性	継続（ <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 拡大） <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 廃止（終了） <input type="radio"/> 統廃合 <input type="radio"/> 連携
	【理由】 県指定無形民俗文化財「利根地固め唄」の保護・継承の観点から、今後も同様に継続していきます。

令和2年度事務事業評価シート (評価対象年度 令和元年度)

●基本情報

事業名	文化財保護保存事業			評価番号	3-4-11-3	
担当課	生涯学習課	係	社会教育係	会計	【01】一般会計	
基本計画	基本方針	【3】誰もが夢を持ち輝き続けるまちづくり		予算科目	款	【0109】教育費
	基本施策	【4】参加しやすい文化・スポーツ環境の整備			項	【010904】社会教育費
	施策	【11】まちの文化遺産の保全			目	【01090404】文化財保護費
	主な取組	③ふるさと利根町をテーマとした歴史講座の開催			事業	文化財保護保存事業

●計画 ~PLAN~

根拠法令等	<input checked="" type="radio"/> なし <input type="radio"/> あり	名称	
新規・継続	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 継続	事業開始年度	平成 年度 <input type="checkbox"/> 事業開始年度不明
事業期間	<input type="radio"/> 期間限定あり事業終了年度：令和 年度 <input checked="" type="radio"/> 単年度繰り返し <input type="radio"/> 単年度のみ		
実施手法 (すべてチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 町が直接実施(直営) <input type="checkbox"/> 委託 (<input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託) <input type="checkbox"/> 補助金等 <input type="checkbox"/> 町民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 事務局 <input type="checkbox"/> その他 ()		
実施形態	<input checked="" type="radio"/> 町単独 <input type="radio"/> 国・県補助事業 <input type="radio"/> 国・県補助事業+町事業(上乘せ) <input type="radio"/> その他()		
事業概要	<p>利根町や周辺の歴史についての講座を開講し、古き良き利根町を再発見し、地域に愛着が持てるよう講座受講者に周知することを目的としています。</p>		

●実施 ~DO~

事業業績	<p>「ふるさとを学ぶ」・「利根川図誌を原本で読んでみよう」の講座を16回開講し、延べ307名が受講した。特に講座においては、高齢者の参加者が多く、町の歴史に関心を持ってもらうことができました。</p>				
事業費	区分	平成29年度(実績)	平成30年度(実績)	令和元年度(実績)	
	財源内訳	国支出金	円	円	円
		県支出金	円	円	円
		受益者負担金	円	円	円
		地方債	円	円	円
		その他	円	円	円
		一般財源	円	112,000 円	100,000 円
事業費計	円	112,000 円	100,000 円		

●評価 ～CHECK～

妥当性	①政策目的との整合性 事業目的が上位政策（主な取組）の達成に貢献していますか。	<input checked="" type="radio"/> 貢献している <input type="radio"/> 見直す余地がある 理由 歴史に関する講座の開講により、ふるさと利根町の歴史に関する事業を推進することができました。
	②町関与の妥当性 町が事業主体として事業を行うことが妥当ですか。	<input checked="" type="radio"/> 妥当である <input type="radio"/> 見直す余地がある 理由 町が事業を行うことにより、幅広く参加者を募集し、よりよい講座を開催することができました。
有効性	③成果の向上余地 事業内容を工夫することにより成果を向上させることができますか。	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 見直す余地がある 理由 講座については、複数の講師により得意とする部門を中心に講座を進めている。講座では、写真入りの資料も使用している。これ以上内容の充実を図ると経費も膨らんでしまうと考えます。
	④廃止・休止の可能性 事業の内容や成果から廃止・休止できますか。	<input type="radio"/> 可能性がある <input checked="" type="radio"/> 可能性がない 理由 町の歴史の講座は、地域に対する愛着や魅力を再確認するため、必要であると考えます。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似事業との統廃合・連携を図ることにより成果が期待できますか。	<input type="radio"/> 可能性がある <input type="radio"/> 可能性がない <input checked="" type="radio"/> 類似事業はない 理由 類似事業はありません。
効率性	⑥事業費の削減余地 成果を下げずにコスト削減できますか。	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 余地がある 理由 現在の支出は、講座に係る講師謝礼程度であるため、コスト削減は難しいと思います。
公平性	⑦受益者負担の適正化 事業内容から受益者の負担割合は適正ですか。	<input type="radio"/> 適正である <input checked="" type="radio"/> 見直す余地がある <input type="radio"/> 受益者負担を求める事業ではない 理由 原則として、町で開講している講座については、受益者負担を求めている。材料費のみ負担）課題として受講料を徴収した場合、受講者が集客できるか、現講師で、対応が可能なのか検討が必要となるため、受益者負担は難しいと考えます。

●改善 ～ACTION～

今後の方向性	継続（ <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 拡大） <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 廃止（終了） <input type="radio"/> 統廃合 <input type="radio"/> 連携
	【理由】 講座の目的としては、地域に愛着を持つための歴史講座であることから、今後も継続して町の歴史を周知するため、講座を開講していきたいと思います。